

1981 (毎月1回) 発行

4月号

(村の面積)

332.60km<sup>2</sup>

発行所 福井県大野郡和泉村

# 広報

# いずみ

(昭和56年3月1日現在)

村の人口

総人口 1,547人

男 783人

女 764人

出生 0人

死亡 1人

転入 2人

転出 3人

世帯数 479世帯



## 春の足音

みんなで越美北線を利用しよう!

# 昭和五十六年度 予算及び施政の方針について

昭和五十六年度予算をご審議いただくに当りまして、村政執行に対する考え方と予算の概要を申しあげ、留意なきご批判をいただき明るく住み良い村づくりのためご指導とご協力を賜りたいと存じます。

政府は、数年来の公共事業による景気の刺激、企業の減量経営、内需の拡大策をとってききましたが、相次ぐ石油価格の大幅値上げと供給量の削減などにより景気のかげりと個人消費の低迷は続いております。国は、これに対処するため三月十八日(1)金融政策の機動的運用(2)公共事業の繰りあげ実施を柱とした総合経済対策を決め、公定歩合の引下げがなされたところであります。

このような経済情勢の中で国においては、財政の再建と物価の安定を至上課題として総額四十六兆七千八百八十一億円の予算が編成されましたが、財政再建元年と名付け、

歳入においては国債の発行額を前年度より二兆円減額し、

歳出において公共事業を前年度と同額にするなど極めて厳しいものであります。

本年度は、私にとりまして始めての当初予算の編成であります。本村の発展と村民

各位の幸福を求めるとは行政に課せられた多くの問題を着実に果していかなければなりません。話し合いと、ふ

れ合いによる開かれた政治を基調として、健康で明るい生活環境の整備、福祉の向上、

教育の振興、産業観光の積極的推進、道路交通網の整備など幅広い分野にわたってきめ細かな行政を推進していきたいと思っております。

この度、提案いたしました昭和五十六年度予算は、

※一般 会 計

十億六千四百七十八万八千円

※国民健康保険事業特別会計

四千二百七十九万五千円

※診療所事業特別会計

二千三百五十三万二千円

※簡易水道事業特別会計

一千三百九万五千円

※農業共済事業特別会計

七百七十七万三千円

※スキー場事業特別会計

三千六百五十七万〇千円

であり、前年度に比較して一般会計は(三千七百二十万九千円の減額)、特別会計は(一千四十二万七千円の増額)となっております。

一般会計における減額の主な理由は、国民宿舎の建設費の減であり、特別会計における増額の主な理由は、医療費の増加と水道施設の雪害による復旧費の増加であります。

本年度の事業関係予算の総額は四億四千四百四十五万一千円で、新規事業は第三期山村振興対策事業、農村基盤総合整備事業、昨年度打切になつておりました特用林産物振興対策事業(オウレン)、とくに要望のありました葬祭用具の整備などであります。

また、今冬の豪雪被害による商工業者の救済資金の借入に對して利子補給を行い、生活安定資金も枠の拡大により広くご利用いただくこといたしました。

本年度の主な事業は、次のとおりです。

農林水産業費では、第三期山村振興対策事業四千八百万円で緑地等利用施設と圧雪車の整備をいたします。

農村基盤整備事業、農道及び水路の改良整備として三千九百九十万円を計上しました。

林業構造改善事業は二次林構の最終年度で六千四百五十七万円をかけて林道の開設、造林施設の整備を行うものであります。また、四百六十九万九千円で特用林産物振興対策事業、二千二百八十一万円で林道改良などを行います。

土木費では、今冬の豪雪による苦い経験から除雪機動力の充実を図るため、大型ロータリー車二千六百四十万円を購入することとし、村道の整備に二千万円、河川整備に五千五百五十万円を見込んでおります。

教育費では、朝日小学校の校庭整備に三百九十五万円、大納中学校屋根改良外に四百八十五万円、大納幼稚園改良に百八十万円を計上いたしました。

消防費では、防火水そう新設、ポンプ及び積載車の購入で七百二十三万円を見込んでおります。

保険衛生費では、葬儀用具の設備に二百七十九千円、ごみ運搬車購入に二百六十一万七千円を見込んでおります。

総務費では、生活安定資金に六百万円、住宅資金に一千万円を計上いたしました。

なお、将来の財政対策に備えて毎年植林を行つておりますが、本年も一千五百七十万円で新植及び保育を行う計画であります。

特別会計では、各地区の水道の修理を行うために九百万円を見込んでおります。

歳入については、次のとおりです。

※村 税

二億六千三百三十四万九千円

※地方譲与税・自動車取得税交付金

一千四百五十万〇千円

※地方交付税

三億六千五百〇〇万〇千円

※国庫支出金

三千 十八万五千円

※県支出金

一億二千四百二十二万九千円

※村 債

(次のページへ続く)

一億二千七百七十〇万〇千円

※財産収入 一千六百四十七万七千円

※諸収入 八千〇四十一万一千円

※その他 三百七十四万七千円を見込み、不足額五千万円については

※財政調整基金の取りくずし 三千万円

※前年度繰越金 二千万円

を充当して、収支の均衡をとつたものであります。

当面する問題及び今後の村づくりについて申しあげます。

第一に交通網の整備であります。ご承知のように昨年十二月二十七日から降り始めた雪は、近年にない予想外の豪雪となり村全域を孤立化して村民生活に大きな不安をもたらした、また大きな被害を受けましたが、雪どけと共に一層の被害拡大が予想されま

す。 今回の自然の厳しい試練は雪の中に育ってきた私達にも新しい教訓を数多く与えてくれたと考えております。交通の途絶と食糧不足による住民

の生活不安、急救医療、民宿商工業者、中竜鉦山の操業と製品搬出、山林などに對する被害と問題点は、今まで進められてきた本村の過疎対策と振興策を根底から見直しを迫られる問題であります。自然の掟は今年限りと片付けるわけにはいきません。この教訓を充分受けとめながら、如何なる時でも交通確保が出来るよう雪対策を行わなければなりません。

今年のような豪雪になりますと、最も安全で確実な足となり輸送路となるのは鉄道であります。越美北線は、私達の先輩が地域の発展をこれ一筋にかけ、半世紀余にわたつて血のにじむような努力の結果開通されたものであり、村民の命を守る最も大切な路線であります。

越美北線の存廃は、本村の存廃にかかる最重要問題であります。存続運動について議会の皆さん方のご協力をいただいて県当局、関係市町村並びに各方面のご支援をいただき運動を重ねてまいりましたが、存続が決定されるまで村をあげて強力な運動を展開し

ていく決意であります。 国道、県道の問題でありますが、例年除雪はされても危険のため諸車は通行止めとなり、今年は三月末になつても通行が危ぶまれる状態であります。道路の不通は、あらゆる産業の振興と村民生活に大きな障害となつております。安全対策と除雪体制の整備は早急に解決しなければならぬ問題であります。

幸い今年、永年の懸案でありました油坂ずい道が新規採択されましたので、早期遂行と一五八号線の雪害復旧を急がなければなりません。 第二に観光産業の振興であります。が、拠点となるべき国民休養地の建設は、先輩の努力で昭和五十三年に着工以来今年七月に完成する予定の国民宿舎で総ての関連事業が終り、四年の歳月と約六億七千万円の投資で、既設のスキー場二億二千万円を併せて、八億九千万円に及ぶ総合施設が完備いたしますので、四季を通じて観光客の誘致が可能となります。

本村の観光産業の拠点として、石徹白川水系の開発とダ

ム周辺の環境整備と合せ結んで観光と商業の発展に果す役割、村民所得に及ぼす波及的効果と過疎対策に大きく期待しております。 しかし、この運営は非常に重要でありますので国民休養地運営審議会のご意見を尊重しながら議会の皆さんと良くご相談を申しあげ、事業の運営と村外からの観光客誘致に万全を図り、期待効果のあげられるよう最大の努力をいたしたいと考えております。

第三に教育についてですが皆さんご承知のように、最近新聞などで学校の暴力問題が数多く起つてきております。幸い本村はそうした事件はありませんが、次代を背負う児童生徒の学校教育こそ非常に大切であります。

ことに、本村のようにへき地で学級ごとの生徒数の少いところでは、競争心の弱さに伴う学力低下が心配されますが、その反面、都会では味わえぬ空気の清い緑の大自然の中でのびのびとした人間性豊かな子供達が育ち、今一番問題となつている助け合い、耐えること、思いやりの心が

環境の中で自然に身につけていくことも忘れてはなりません。 以上の点を考えて本質の教育と人造りをするために、教育委員会の皆さんとよくご相談しながら、今後の教育に對する体制と教育環境の整備に努力してまいりたいと考えております。

第四に社会福祉と生活環境整備でありますが、過疎の問題とも大きく関係してくる大切な課題であり、低経済成長下における物質的福祉対策には大きな反省が求められております。地道でも堅実な生活環境づくりを進め、弱者対策に意をそそぎ住民全体が明るく健康な社会生活が営めるよう、住民の連帯感を高めながら、ふる里づくりを進めていく考えであります。

第五に産業の振興でありますが、農林業の振興については、地道であっても地域に適合したものでなければなりません。短期的には、地域に合った農産物と特殊林産物と畜産の振興策を図り、長期的展望にたつての植林による財産形成を進め、これらの施設並

(次のページへ続く)

びに設備の整備を図りべく、助成または融資の方法を行っていきたいと考えております。地方財政は厳しい時代を過えておりますが、本村は大きな村有林を有しておりますので、効率的運用をいたし、長期的な財産形成を図って、将来への財政対応をいたしていただきたいと考えております。

なお、本村の最大企業であ

る中電鉱山が企業活動を容易ならしめるため、本年度より第四次精密調査費が採択となりましたが、今後とも国や金属鉱業事業団に対し、事業が継続されるよう強力に運動いたす所存であります。以上で私の予算の概要説明並びに村づくりの方針を終わらせていただきます。

### 第61回村議会（臨時会）

**教育委員** 土谷 利美氏 任命  
 宮原 高司氏 任命  
**監査委員** 谷 義明氏 選任

第六十一回和泉村臨時会は四月三日招集され、教育委員会委員の任命についてなど二議案が提案されいずれも原案どおり可決されました。議案は、次のとおりです。

◎和泉村教育委員会委員の任命について

新●土谷 利美氏（朝日）

### 第100回村議会（定例会）

昭和56年度 一般会計予算総額  
**十億六千四百七十八万八千円**  
 （3.4%の減）

再●宮原 高司氏（朝日）  
 ◎和泉村監査委員の選任について

新●谷 義明氏（下山）

第百回和泉村議会は、三月二十三日から二十六日まで招集され、新年度予算一般会計簡易水道事業など特別会計を合わせた総額十一億八千八百五十五万三千円の予算案など議案十七件が提案されいずれも原案どおり可決されました。

**主な議案は次のとおりです。**

◎固定資産評価審査委員会委員の選任につき議会の同意を求めることについて

次の方が選任されました。

再●巢守 栄太氏（後野）

◎農業共済損害評価会委員の委嘱につき議会の同意を求めることについて

次の方々が委嘱されました。

新●三島 勇氏（後野）  
 再●洞口作次郎氏（貝皿）  
 再●木嶋 政雄氏（朝日）  
 再●西 久雄氏（下山）  
 新●番屋喜代志氏（上大納）

◎昭和五十六年度一般会計及び簡易水道事業など五特別会計予算

概要については、予算の概要説明で述べてありますが、詳細については次号（五月号）でお知らせいたします。

### 昭和五十六年度の嘱託員さん・班長さん

今年各地区的嘱託員・班長さんが、次のとおり決まりました。

何かとご苦労さまですがよろしく願います。（敬称略）

○朝日前坂 三橋 清治  
 ○角野前坂 平瀬 利雄  
 ○後野 三島健太郎

○中 竜  
 ○板倉 八班  
 ○角野 藤田 新一  
 ○下野 村上 一得  
 ○坂無 山口 豊成  
 ○池ヶ島 宇野 一雄  
 ○岡畑 谷 一磨  
 ○上大納 山内登子雄  
 ○上大納 原 維雄  
 ○一 登 久男  
 ○二 橋元 松江  
 ○三 山内 幸長  
 ○中 竜 三橋 正次

### 昭和55年度 学校別進学・就職状況

合計	その他	就職者	進学者	進路別		学校別
				性別	性別	
5	1	1	3	男	朝日中学校	
2	0	0	2	女	朝日中学校	
7	1	1	5	計	朝日中学校	
11	1	0	10	男	大納中学校	
5	0	0	5	女	大納中学校	
16	1	0	15	計	大納中学校	

四月一日付教職員異動

朝日小学校長に 安川 五十三氏  
大納中学校長に 東 信行氏



(着任された先生がた)

四月一日付で本村の各小中学校教職員の異動があり、次のとおり着任されました。

- 朝日小学校 校長 安川五十三(勝原小) 講師 河合 佐(新採用) 育休代 竹内 久代(新採用)
大納小学校 校長 東 信行(大野青年の家) 教諭 福田 邦仁(尚徳中) 教諭 竹本 由範(春江小) 教諭 加藤 美穂(新採用)
朝日中学校 校長 東 信行(大野青年の家) 教諭 福田 邦仁(尚徳中) 教諭 竹本 由範(春江小) 教諭 加藤 美穂(新採用)
大納中学校 校長 東 信行(大野青年の家) 教諭 福田 邦仁(尚徳中) 教諭 竹本 由範(春江小) 教諭 加藤 美穂(新採用)

ご入学・ご卒業 おめでとう

佐々木 進(大中)成南小へ 中村いづみ(大中)上庄小へ 退 職 講師 堀 幸代(朝日小) 育休代 乾川香奈江(朝日小)
年末・年始の豪雪も落ち着き三月十八日、朝日・大納両中学校を皮切りに各小中学校で卒業式が行われ、希望に胸ふくらむ卒業生たちは、在校生に見送られ思い出多き校舎を後にしました。
また、四月一日には各小中学校で入学式が行われました。
四月一日に入学される児童
朝日小学校(十名)
田中 和忠 男 朝日
野尻 一也 男 朝日

(各学校の児童生徒数の状況)

大納中学校
Table with 4 columns: 1年, 2年, 3年, 合計. Rows for 生徒数 and gender breakdown.

朝日中学校
Table with 4 columns: 1年, 2年, 3年, 合計. Rows for 生徒数 and gender breakdown.

- 桜川 敏弥 朝日
山本 一人 朝日
長嶋 昌治 朝日
米倉 宇治 朝日
尾崎 明人 朝日
谷 直子 下山
林 加織 下山
古川 恵理 朝日
大納小学校(六名)
田村 敦 上大納
尾崎 一也 上大納
坂井 隆博 上大納
菊辻 麻紀 上大納
田辺 清美 上大納
山田麻里子 上大納

大納小学校

Table with 7 columns: 1年, 2年, 3年, 4年, 5年, 6年, 合計. Rows for 児童数 and gender breakdown.

朝日小学校

Table with 7 columns: 1年, 2年, 3年, 4年, 5年, 6年, 合計. Rows for 児童数 and gender breakdown.

### 三月三十一日付 役場職員の一部異動

三月三十一日付で職員の一部に次のとおり異動がありました。

※産業観光課参事 新井基衛(商工観光係長)

※新井基衛(商工観光係長) 中村邦典(保健衛生係長)

※保健衛生係長 中村邦典(保健衛生係長)

※保健衛生係長 島田好子(庶務係長)

※庶務係長 島田好子(庶務係長)

※建設課農林土木係長 道岸孝治(建設係長)

※建設課農林土木係長 道岸孝治(建設係長)

※建設課公共土木係長 谷政信(建設課)

※建設課公共土木係長 谷政信(建設課)

※産業観光課産業係長 中村洋一(建設課)

※産業観光課産業係長 中村洋一(建設課)

※建設課 山本一郎(産業係長)

※建設課 山本一郎(産業係長)

※管財課長 三橋武雄(教委事務局長心得)

※管財課長 三橋武雄(教委事務局長心得)

※管財課長 藤井由岐子(総務課)

※管財課長 藤井由岐子(総務課)

※管財課長 末永秀一(管財課長)

※管財課長 末永秀一(管財課長)

※管財課長 四月一日付新採用 加藤公典

※管財課長 四月一日付新採用 加藤公典

※管財課長 吉岡和男(税務課長)

※管財課長 吉岡和男(税務課長)

### 和泉 俳句 短歌 コーナー

《俳句》  
一、空しさや 豪雪日日に 消え去りて

宇野重豊

《短歌》  
一、法話聴く 縁のありて

宇野重豊

眼る夜は 朝のさわやかさ よろこびに満つ

巢守千代子

※総務課 宮原実穂重  
三月三十一日付退職  
※総務課 深谷昌義

### 第二回 九頭竜スキー選手権大会 180名が参加

年末、年始の豪雪で心配された九頭竜スキー場も、三月に入ってにわかには活気を取り

戻し、九頭竜スキー場まつりを始め、二十二日には第二回九頭竜スキー選手権大会が開催された。

当日は、昨日の雨で天候が心配されたが幸い好天に恵まれ、県内外の優秀選手約一八〇名が大回転競技に熱戦を展開し、豪雪の疲れを忘れさせた一日を過ごした。

なお、村内の選手で三位までの入賞者は、次のとおりです。

- ◎一般男子一部(25歳以下)  
一位 末永 巖(川合)  
二位 加藤 正徳(朝日前坂)  
◎一般男子二部(35歳以下)

- 一位 末永 亨(川合)
  - ◎一般女子  
一位 新屋喜美江(朝日)
  - ◎中学女子  
三位 新屋 洋子(朝日)
- 昭和五十五年度より標準小作料が十a当り一二、〇〇〇円から一二、五〇〇円に改定になりました。

▼死 亡  
高部智栄子  
上大納 43歳

### 会社を退職した人は 国民年金の 加入手続きを

#### サラリーマンを途中でやめたら、必ず国民年金に加入しなければなりません。そうすれば、今まで加入していた厚生年金などとながり、将来それぞれの加入期間に応じた通算老齢年金が受けられるようになります。

サラリーマンを途中でやめたら、必ず国民年金に加入しなければなりません。そうすれば、今まで加入していた厚生年金などとながり、将来それぞれの加入期間に応じた通算老齢年金が受けられるようになります。

水んさい No.155

相場が高くなる一方、ただ、低くなるものはあるが...

から、腹貯金... 引下け!!

サラリーマンをやめたら、すぐ、あなたの市町村役場の国民年金係で相談の上、加入の手続きをしてください。

なお、国民年金の加入年齢は二〇歳から五十九歳までで通算して二十五年(昭和五年

四月一日以前生まれの人は、二十四年から十年に短縮)以上が必要です。